

# オーベルニュから奥プロヴァンスへ 珠玉のロマネスクと“美しい村”を巡る旅11日間

出発日	旅行代金
6月26日(木) ラベンダーの花咲く季節	849,000円
二人部屋の一人居宿追加代金：179,000円 (ツインルームまたはダブルルームを確保)	

- ◎利用予定航空会社：エミレーツ航空など裏面リスト内航空会社を利用。
- ◎添乗員：羽田または成田空港より全行程同行。
- ◎ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
- ◎食事：朝食8回・昼食7回・夕食6回(機内食除く)
- ◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
- ◎最少催行人員：12名(最大20名)
- ◎旅券の残存有効期間：帰国時3カ月以上
- ◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
- ◎羽田空港使用料・保安サービス料：3,050円
- ◎国際観光旅客税：1,000円
- ◎燃油サーチャージ目安：66,000円(2024年12月現在)

## オーベルニュからローヌ・アルプ西部へ



クレルモン・フェランの黒い大聖堂  
サン・ネクテルの教会

クレルモン・フェランを中心に周辺のロマネスクの教会を巡ります。サン・ネクテル、オルシヴァルなど。丸屋根の上に六角形の鐘楼が立つ設計がこの地方の特色です。

## 「フランスの最も美しい村」7ヶ所訪問

- 1パラズック、2ヴォーギエ、3ゴルド、4ルシヨン、5メネルブ、6ルールマラン、7トゥルトトゥール



パラズック

アルデシュ渓谷沿いの岩壁の上に家々が密集する「美しい村」

## 世界最大級のラベンダー畑・ヴァレンソール高原



土壌の関係で古くよりラベンダーが栽培されてきたヴァレンソール高原。まるで紫の絨毯を敷き詰めたように一面に咲き誇るラベンダー畑はまさに圧巻の光景です。



都市名	スケジュール
1 東京	■午後～夜、羽田または成田空港より、空路、乗り継ぎ便にて、リヨンへ。 (機中泊) 日 日 日
2 リヨン クレルモン・フェラン	■午前～午後、リヨン着後、オーベルニュ地方の中心クレルモン・フェランへ。 (クレルモン・フェラン泊) 日 日 日
3 クレルモン・フェラン 滞在 (オルシヴァル) (サン・ネクテル)	■午前、丘の上の黒い町クレルモン・フェランの観光。オーベルニュ・ロマネスク様式のノートルダム・デュ・ポール聖堂○、黒い外観が印象的なノートルダム・ド・ラゾンシオン聖堂○、グラ広場○、パスカルの道○にご案内します。 ■午後、緑豊かなオーヴェルニュ地方のロマネスク教会を巡ります。オルシヴァルのノートルダム・バジリカ聖堂○、サン・ネクテルの教会○にご案内します。 (クレルモン・フェラン泊) 日 日 日
4 クレルモン・フェラン (イソワール) (ル・ピュイ) モンテリマル	■午前、古都イソワールを訪れ、オーヴェルニュ地方最大のロマネスク教会である旧サン・トストルモワヌ修道院○にご案内します。 ★昼食は、オーベルニュ地方の郷土料理トリフェッドです。 ■午後、サンティアゴ巡礼の道の起点のひとつ、ル・ピュイへ。着後、ル・ピュイの観光。巡礼者の絶えないノートルダム・デュ・ピュイ大聖堂○、岩の上のサンミシエル・デギーユ礼拝堂○とコルネイユ岩山展望台○にご案内。観光後、モンテリマルへ。 (モンテリマル泊または近郊泊) 日 日 日
5 モンテリマル (パラズック) (ヴォーギエ) (グリニャン城) アヴィニオン	■午前、ローヌ・アルプ地方西部の「フランスの最も美しい町」を巡ります。アルデシュ渓谷の石造りの家々が並ぶ村1パラズック○、アルデシュ河畔の崖に張り付くように家々が並ぶ村2ヴォーギエ○を巡ります。 ■午後、ラベンダー畑に浮かぶグリニャン城○に立ち寄った後、リュベロン地方の玄関口アヴィニオンへ。 (アヴィニオン泊) 日 日 日
6 アヴィニオン滞在 (フォンテーヌ・ド・ウォークリューズ) (リル・シュル・ラ・ソルグ) (ソー)	■終日、最も純粋なプロヴァンスらしい景観が残る奥プロヴァンス・リュベロン地方をじっくりと巡ります。世界でも最も豊富な水量を誇る泉があるフォンテーヌ・ド・ウォークリューズ○では驚くほど澄んだ清流と深い緑が印象的な町並みを散策します。また、リル・シュル・ラ・ソルグ○も訪れ、運河が流れ水車が回る美しい町並みを散策します。ラベンダーの里ソーでは、ラベンダー畑の展望台○を訪れます。 (アヴィニオン泊) 日 日 日
7 アヴィニオン滞在 (ルシヨン) (セナンク修道院) (ゴルド)	■終日、引き続き、奥プロヴァンス・リュベロン地方をじっくりと巡ります。プロヴァンスの三姉妹の一つで、人里離れた景勝地に建つロマネスク様式のセナンク修道院○を見学。その後、「天空の村」3ゴルド○では淡い色合いの石が積み重なる中世の街並みを堪能します。また、赤みを帯びた岩の上に建つ「赤い村」4ルシヨンを散策。 (アヴィニオン泊) 日 日 日
8 アヴィニオン (メネルブ) (ボニュー) (ルールマラン) (シルヴァカーヌ) エクサン・プロヴァンス	■午前、小説「南仏プロヴァンスの12ヶ月」で有名な5メネルブ○を散策した後、美しいリュベロン平野を見下ろす村ボニュー○に立ち寄り。その後、落ち着いた雰囲気「美しい村」6ルールマラン○に立ち寄った後、糸杉に囲まれたプロヴァンスの三姉妹の一つシルヴァカーヌ修道院○を見学。その後、エクサン・プロヴァンスへ。 (エクサン・プロヴァンス泊) 日 日 日
9 エクサン・プロヴァンス滞在 (ヴァレンソール) (トゥルトトゥール) (ル・トロネ)	■午前、世界最大級のラベンダー畑・ヴァレンソール高原○へ。見渡すばかりのラベンダー畑の光景をお楽しみ下さい。その後、「天空の村」とも呼ばれる7トゥルトトゥール○を訪れます。 ■午後、「プロヴァンスの三姉妹」の一つル・トロネ修道院○にご案内します。観光後、エクサン・プロヴァンスに戻ります。 (エクサン・プロヴァンス泊) 日 日 日
10 エクサン・プロヴァンス ニース	■朝～午前、ニース空港へ。 ■午後～夜、空路、乗り継ぎ便にて、帰国の途へ。 (機中泊) 日 日 日
11 東京	■午前～深夜、羽田または成田空港着。通関後、解散。

※セナンク修道院は予約の都合で別の日にちに見学する場合もございます。その他の観光順序も入れ替えとなる場合がございます。※成田空港発着となる場合もございます。成田発となった場合、空港使用料・保安サービス料は3,160円となります。

## 奥プロヴァンス・リュベロン地方も丹念に巡ります。

最も純粋なプロヴァンスの景観・暮らしが残るリュベロン地方。乾いた風、きらめく日差し、豊かな自然と一体となって素朴な時間が流れています。自然の恵みに感謝しながら生活の中に花や緑を取り入れ、採れたての食材でこしらえた料理を食し、日々の生活を満喫する。フランス人でさえ憧れる生活がそこにはあるのです。



ルシヨン  
▲顔料オークの産地のため、家々もオークを使った赤い色です。

フォンテーヌ・ド・ウォークリューズ  
▲世界最大の湧水量を誇る泉があり、驚くほど澄んだ清流と緑が美しい町です。

## 「プロヴァンスの三姉妹」

13世紀頃建造の「シトー会修道院」の3つの支院を訪問。



次女/シルヴァカーヌ修道院  
三女/セナンク修道院  
長女/ル・トロネ修道院

## トゥルトトゥール

▲標高635mの高台にある「天空の村」。村の頂上にある教会は11世紀建造。

イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。

